

平成23年度予算を可決 総額73億1,280万円

対前年度比 2億8,670万円(4.1%)増

昨年と変わった主な事業と予算

(単位 千円)

事業名	予算額
議員報酬等（地方議会議員年金制度廃止に伴う負担金）	19,266
企画調整事務経費（住民満足度調査経費）	356
人づくり・まちづくり活動支援事業	4,038
森の健康館管理業務（指定管理料、無料送迎バス、デジタルテレビ購入、町民入浴優待）	24,185
多目的活動センター管理運営経費（賃金、委託料、まちづくりセンター運営協議会補助金）	13,066
老人福祉扶助費等（バス無料乗車券交付対象者に療育手帳、精神保健福祉手帳所持者を拡大）	12,000
予防接種経費（子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌ワクチン接種料の助成）	7,239
鳥獣被害防止総合対策事業（鹿侵入防止柵設置工事 25 km、有害鳥獣駆除事業）	131,640
雪寒建設機械導入事業（除雪ドーザー1台、ロータリー除雪装置1台購入）	35,259
町道整備事業（町道186号線（共和）改良舗装工事、2号線（共和-豊永）歩道補修工事、8号線（旭町）歩道新設工事他）	50,856
特定公共賃貸住宅建設整備事業（緑町8戸、新町4戸建設）	208,997
まちなか団地建設整備事業（旭町16戸）	209,800
小学校施設整備事業（活汲小中学校耐震改修工事設計、教員住宅浴室等改修工事2戸）	11,273
中央公民館施設整備事業（屋上防水改修工事）	27,825
生活改善センター管理経費（カラオケ機器の購入、椅子等の更新）	5,016
トレーニングセンター施設整備事業（屋上防水改修工事）	19,645
多目的運動公園管理経費（パークゴルフ場一部芝張替えによる委託料増）	24,444
【介護保険会計】日常生活圏域ニーズ調査事業（日常生活圏域ニーズ調査検証・評価事業）	714
【下水道会計】管渠等施設整備事業（下水道管理センター長寿命化計画策定業務、汚水マンホール蓋改修工事他）	19,803
【簡水会計】給水施設整備事業（大昭配水池計装機器更新工事、布川地区減圧弁更新工事他）	8,703
【上水道会計】配水施設設置費（高台配水池計装機器更新工事、恩根ポンプ場送水流量計更新工事他）	13,585

第3回

定例会

3月9日～22日

3月定例会は9日に開会し、会期を22日までの14日間と定め、町長から平成23年度町政方針及び行政報告・提案理由の説明を受け、議案審議に入り、才木一ツク町公平委員会委員に田中誠氏（北見市）の選任に同意、条例の制定1件、条例の一部改正6件、公の施設に係る指定管理者の指定3件、平成22年度各会計補正予算6件を原案可決し、延会しました。10日は、平成22年度各会計補正予算3件を原案可決し、平成23年度各会計補正予算3件を原案可決し、延会しました。

15日、平成23年度各会計予算説明で延会し、11日から16日まで議案調査のため休会しました。17日は平成23年度一般会計予算質疑を行い、18日は平成23年度一般会計予算質疑を行い、18日原案可決、農業委員会委員を推薦、財産の取得1件を意見書3件を原案可決、報告2件を了承し、会期を4日残し閉会しました。

条例

・情報通信基盤施設条例の制定

地上デジタルテレビ放送の難視聴地域対策とブロードバンドサービスの提供地域拡大のため、町内全域に整備している光ファイバ網と通信施設等について、設置及び管理するための条例を制定しました。

・職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正

特殊勤務手当のうち、若年層の保健師について、国家公務員の医療職給との差額を埋めるため支給している保健師業務手当について、減額見直しを行うため条例の一部を改正しました。

・町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正

建替事業の対象となる町営住宅から現在建設中の町営住宅まちなか団地への移転について、家賃の激変緩和、入居の通算期間について新たに定

める必要があることから、条文を追加する改正をしました。

・国民健康保険条例の一部改正

緊急の少子化対策の一環として引き上げられていた出産育児一時金の支給額について、恒久化されることとなったことに伴い条例の一部を改正しました。

・公園条例の一部改正

本条例に規定している多目的運動公園の地番表示誤りを改めるため条例の一部を改正しました。

・森の健康館及び山村体験宿泊施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

昨年新設した個室風呂の入浴料について、宿泊利用者も1時間2千円とするため条例の一部を改正しました。

・下水道設置条例の一部改正

本条例に規定している施設の位置、規模の内容誤りを改めるため、条例の一部を改正しました。

公の施設に係る指定管理者の指定

相生総合交流ターミナル施設を、指定管理者による管理を行わせるものとして、(株)相生振興公社を指定することにについて可決しました。

堆肥製造施設を、指定管理者による管理を行わせるものとして、津別町農業協同組合を指定することにについて可決しました。

21世紀の森キャンプ場及びグレステンスキー場を、指定管理者による管理を行わせるものとして、(株)津別町振興公社を指定することにについて可決しました。

財産の取得

町営住宅まちなか団地（I工区）買取事業について22年度完成分を取得しました。

取得財産

町営住宅（旭町12戸）

契約の方法

随意契約

買取金額

1億3千712万6千450円

取得の相手
代表企業
津別建設株式会社

人事

農業委員会委員の推薦

農業委員会委員の任期満了により、佐野多希子さん（上里）を推薦しました。

第1回臨時会 1月21日

会期を1日間と定め、副町長の選任に同意、一般会計補正予算（林業研修会館改修工事3千989万円、多目的活動センター1外構工事2千757万3千円、NPO法人津別町手をつなぐ育成会補助金410万円）を原案可決、報告1件を了承し閉会しました。

人事

副町長の選任に同意

1月24日で任期満了となる佐藤正敏さん（豊永・61歳）を再任することに同意しました。

第2回臨時会 2月24日

採決は議長を除く9人の議員による記名投票により賛成多数で同意しました。投票の結果は次のとおりです。
賛成 乃村議員、村田議員、鳥本議員、藤原議員、篠原議員
反対 谷川議員、茂呂竹議員、白馬議員、山内議員

会期を1日間と定め、選任2件（常任委員・議会運営委員）を指名、損害賠償の専決処分1件、規約の変更2件を原案可決、報告3件を了承し閉会しました。

北海道市町村総合事務組合規約の変更

北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更

事務組合を組織する団体に広域紋別病院企業団が加入したため、それぞれの規約の変更が必要になったもので、原案どおり可決しました。